

最上川

200キロを歩く



「最上川200キロを歩く 小学生探検リレー」第8週となる6月26日(土)に、尾花沢小学校4年生26名が村山市の隼橋～大蔵村の大蔵橋までの一部の区間を歩き、最上川の歴史や河川の管理について学びました。実際に排水ポンプ車を使って支流の水を最上川に流す排水作業を見学したり、工事現場で作業する重機の乗車体験や、堤防の草をラジコン式の草刈機で刈る作業を手伝うなど、堤防の役割や重要性を楽しく学びました。

出発式 尾花沢小学校4年生のみなさん



堤防を歩きながら河川について勉強。
昨年7月に実際水が溢れた大石田大橋を間近で見て、川の怖さを学びました。

～水質検査～

丹生川の水・レモン水・石けん水のPHを測り、水質の検査をしました。



～排水作業～

水が吐き出されると歓声があがり、その迫力に驚いていました。



～草刈機の 操縦体験～

リモコンでの操縦方法を教えてもらいながら、実際に作業のお手伝いをしました。



～重機の乗車体験～

クレーン車とバックホウに乗車。こんな大きな重機の運転席に乗って、ドキドキしたね！



おまけ

管を見つけると、のぞき込んだり「あー!!」と大声を出したり。子供たちにとっては、どこでも遊び場です！



川で石投げをする子供たち。誰がいちばん遠くに飛ばせたかな？



「ビッグフラッグ」は、次週の真室川スキースポーツ少年団、真室川北部スポーツ少年団の子供たちに引き継ぎました！



7月5日 月曜日 日直

水生生物による水質調査

大石田北小学校4年生のみなさんと一緒に、丹生川で「水生生物による簡易水質調査」を行いました。

河川に生息する水生生物は、水のきれいさの程度によって変わります。丹生川にはどんな生物がいるか、川底や石の裏にくっついている生物を捕まえて、水質を判定しました。

生物採取

まずは川に住む生き物を捕まえてみよう！
石の裏に潜んでいる生き物をピンセットを使って捕まえます。



虫が
たくさん
いるよ！

調査&結果発表

次に、捕まえた生き物が、どのような水に生息している虫か調べてみよう！
結果はみんなの前で発表します！



「ナガレトビケラ」や「ヒラタカゲロウ」
がたくさん捕れました。これらは
「きれいな水」に生息する生物です。



ナガレトビケラ類



ヒラタカゲロウ類

優良

調査の結果

丹生川は「きれいな水」でした！

大石田北小学校4年生のみなさん、
ご協力ありがとうございました！



働く車を紹介します!!

Part.3

ラジコン式草刈機

特徴:堤防の角度が35度のところまで草を刈ることができます。
ラジコン式にすることで効率化が図れ、また、作業員が斜面を歩かなくても良いことから、転落事故が減少し安全性が向上します。
大石田出張所では2台保有しています。

【お知らせ】今年度の除草は、5~6月、7月、9月頃の計3回を予定しています。

【発行】
国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所
(担当:三戸・浅沼)

〒999-4113 大石田町大字今宿字鷺の原466-2
(TEL)0237-35-2024 (FAX)0237-35-2354

※「川通信 おおいしだ」をご覧になってのご感想やご意見をお寄せ下さい。
※工事現場や河川管理施設をご覧になりたい方は、大石田出張所までご連絡ください。

ホームページもご覧下さい！
<http://www.thr.milt.go.jp/shinjyou>

新庄河川

検索

